

図書館の本棚の秘密! ? 分類について調べてみよう!

第2回目の講座は、『本の分類』についてです。図書館に本を探しにいったとき、本がバラバラに並んでいたら、なかなかお目当ての本を見つけれませんよね。ですから、図書館の本は誰もが探しやすいように、並び方を決めています。数字の記号になっていきます。この読み方さえわかれば、すぐにお目当ての本を見つけてことができます。図書館では、これらを「分類」と呼んでいます。

図書館の本を小説や物語、歴史、理科、動物などのように、仲間ごとに分類し本棚に並べています。図書館では、このような仲間分けするためのルールを日本十進分類法 (NDC) と呼んでいます。難しく感じるけれど、その仕組みがわかると、本を簡単にさがすことができます。どんなルールになっているのか、少しだけ紹介します。まずは、本の内容を大きく9つに分け、どこにも分けられない内容を「0」とし、合計10個に分けます。そしてそれぞれの分類についてさらに10個に分けていきます。

たとえば、「芸術・スポーツ」のグループを見てみましょう。絵画や音楽、スポーツなどいろいろな分野の本があるので、それをさらに0～9の数字を使って10個に分けます。

このように、仲間分けを繰り返していくのがNDCの仕組みです。野球やサッカーなどの球技に関する本なら、「783」というグループに分類されるわけです。

『どんな意味があるのかわからなかった』という子もいましたが、いろいろな本と分類を調べていくにつれて、仕組みもバツリ理解できるようです。

第2期 子どもの司書講座 新聞 第2号



(1ケタ目の分類)

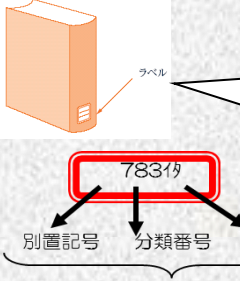
| |
|------------------|
| 0 総記 |
| 1 哲学・宗教 |
| 2 歴史・旅行 |
| 3 社会科学 |
| 4 自然科学・医学 |
| 5 技術工学 |
| 6 産業 |
| 7 芸術・スポーツ |
| 8 言語 |
| 9 文学 |

(2ケタ目の分類)

| |
|----------------|
| 70 芸術全般 |
| 71 彫刻 |
| 72 絵画 |
| 73 版画 |
| 74 写真 |
| 75 工芸 |
| 76 音楽 |
| 77 演劇・映画 |
| 78 スポーツ |
| 79 遊び |

(3ケタ目の分類)

| |
|---------------|
| 780 スポーツ全般 |
| 781 体操 |
| 782 陸上競技 |
| 783 球技 |
| 784 冬季競技 |
| 785 水上競技 |
| 786 登山 |
| 787 釣り |
| 788 相撲 |
| 789 武道 |



本の背にあるラベルにNDCの記号がしるされています。

| | |
|--------|-----------|
| 本のタイトル | サッカーがわかる本 |
| 著者 | 潮来太郎 著 |
| 出版社 | 〇×△出版 |
| 分類 | 783イタ |

★☆☆☆☆ 分類の説明が終わったあとは、クイズにチャレンジしました。『この分類はどんな内容の本かな?』『この本はどんな分類記号になるかな?』など、これまで学習したことへの復習です。難しい問題もあったけれど、本棚を見て本を探して答えを見つたり、みんなで協力しあって挑戦していました。クイズの最後は、みんなが答えあわせです。みんな揃って全問正解でした。普段、自分がよく読む本のNDCを覚えておく」と探すときに便利です。

講座後の感想

本の分類は、沢山ある本を整理するだけでなく、図書館を利用する方が探しやすいするために重要です。そのため、いろいろな工夫をしています。『本の内容が数字やアルファベットで表れているのがよく分かったけど、難しかった』『本の並び方がよく分かった。もっと早く本が見つけられるようになった』などの感想をいただきました。分類を理解すると、調べ学習などで必要な本をすばやく探すことができるので、とても便利です。

チャレンジ! 分類クイズ!



次回の講座予定

次回の第3回目は、7月21日(日)午前10時からです。調べ物のお手伝い(レファレンス)について学びます。また、貸出と返却受付のカウンター体験として、その練習をします。お楽しみに!